

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年9月24日(2010.9.24)

【公開番号】特開2010-397(P2010-397A)

【公開日】平成22年1月7日(2010.1.7)

【年通号数】公開・登録公報2010-001

【出願番号】特願2009-233042(P2009-233042)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月6日(2010.8.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が流下可能な遊技盤と、該遊技盤に設けられる作動口と、該作動口に前記遊技球が入球することに基づいて複数の識別情報の変動表示を実行する表示部と、該表示部の周囲に設けられる枠部と、前記表示部とは異なる位置であり少なくとも前記枠部に設けられる発光手段と、前記変動表示の停止時に前記表示部で所定の識別情報を表示する手段と、を備えた遊技機であって、

該遊技機は、

前記作動口に前記遊技球が入球することに基づいて当否判定を実行する当否判定手段と

、
該当否判定手段の判定に基づいて、前記変動表示の変動種別を設定する変動種別設定手段と、

該変動種別設定手段で設定された変動種別に対応した変動表示を前記表示部で実行する手段と、前記変動種別に対応した変動表示中に前記発光手段で発光演出を実行する手段と、を備えた演出制御手段と、を備え、

該演出制御手段は、

前記変動種別設定手段によって所定の変動種別が設定された場合に、該所定の変動種別に対応する所定の変動表示を前記表示部で開始する手段と、

前記表示部で前記所定の変動表示が開始された後の所定のタイミングにおいて、前記表示部で特定の画像を表示する手段と、

前記所定のタイミングにおいて、前記発光手段で特定の発光態様を行う手段と、を備え

、
前記所定のタイミングにおいて、前記表示部で表示される前記特定の画像と、前記発光手段で行われる前記特定の発光態様と、を用いて前記所定の識別情報とは別の所定の表示対象を表示し、前記表示部と前記発光手段とを用いて一体的な演出を行うものであることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技球が流下可能な遊技盤と、該遊技盤に設けられる作動口と、該作動口に前記遊技球が入球することに基づいて複数の識別情報の変動表示を実行する表示部と、該表示部の周

囲に設けられた複数の発光手段と、前記変動表示の停止時に前記表示部で所定の識別情報を表示する手段と、を備えた遊技機であって、

該遊技機は、

前記作動口に前記遊技球が入球することに基づいて当否判定を実行する当否判定手段と

、
該当否判定手段の判定に基づいて、前記変動表示の変動種別を設定する変動種別設定手段と、

該変動種別設定手段で設定された変動種別に対応した変動表示を前記表示部で実行する手段と、前記変動種別に対応した変動表示中に前記発光手段で発光演出を実行する手段と、を備えた演出制御手段と、を備え、

該演出制御手段は、

前記変動種別設定手段によって所定の変動種別が設定された場合に、該所定の変動種別に対応する所定の変動表示を前記表示部で開始する手段と、

前記表示部で前記所定の変動表示が開始された後の所定のタイミングにおいて、前記表示部で特定の画像を表示する手段と、

前記所定のタイミングにおいて、前記複数の発光手段のうち少なくとも一部の発光手段で特定の発光態様を行う手段と、を備え、

前記所定のタイミングにおいて、前記表示部で表示される前記特定の画像と、前記複数の発光手段のうち少なくとも一部の発光手段で行われる前記特定の発光態様と、を用いて前記所定の識別情報とは別の所定の表示対象を表示し、前記表示部と前記発光手段とを用いて一体的な演出を行うものであることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記変動種別は、前記識別情報の変動表示の態様と、変動が停止した場合に停止表示される識別情報の種類と、を含むことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記の目的を達成するべく、第 1 の発明においては、

遊技球が流下可能な遊技盤と、該遊技盤に設けられる作動口と、該作動口に前記遊技球が入球することに基づいて複数の識別情報の変動表示を実行する表示部と、該表示部の周囲に設けられる枠部と、前記表示部とは異なる位置であり少なくとも前記枠部に設けられる発光手段と、前記変動表示の停止時に前記表示部で所定の識別情報を表示する手段と、を備えた遊技機であって、

該遊技機は、

前記作動口に前記遊技球が入球することに基づいて当否判定を実行する当否判定手段と

、
該当否判定手段の判定に基づいて、前記変動表示の変動種別を設定する変動種別設定手段と、

該変動種別設定手段で設定された変動種別に対応した変動表示を前記表示部で実行する手段と、前記変動種別に対応した変動表示中に前記発光手段で発光演出を実行する手段と、を備えた演出制御手段と、を備え、

該演出制御手段は、

前記変動種別設定手段によって所定の変動種別が設定された場合に、該所定の変動種別に対応する所定の変動表示を前記表示部で開始する手段と、

前記表示部で前記所定の変動表示が開始された後の所定のタイミングにおいて、前記表示部で特定の画像を表示する手段と、

前記所定のタイミングにおいて、前記発光手段で特定の発光態様を行う手段と、を備え

、
前記所定のタイミングにおいて、前記表示部で表示される前記特定の画像と、前記発光手段で行われる前記特定の発光態様と、を用いて前記所定の識別情報とは別の所定の表示対象を表示し、前記表示部と前記発光手段とを用いて一体的な演出を行うものであることを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、第2の発明においては、

遊技球が流下可能な遊技盤と、該遊技盤に設けられる作動口と、該作動口に前記遊技球が入球することに基づいて複数の識別情報の変動表示を実行する表示部と、該表示部の周囲に設けられた複数の発光手段と、前記変動表示の停止時に前記表示部で所定の識別情報を表示する手段と、を備えた遊技機であって、

該遊技機は、

前記作動口に前記遊技球が入球することに基づいて当否判定を実行する当否判定手段と

、
該当否判定手段の判定に基づいて、前記変動表示の変動種別を設定する変動種別設定手段と、

該変動種別設定手段で設定された変動種別に対応した変動表示を前記表示部で実行する手段と、前記変動種別に対応した変動表示中に前記発光手段で発光演出を実行する手段と、を備えた演出制御手段と、を備え、

該演出制御手段は、

前記変動種別設定手段によって所定の変動種別が設定された場合に、該所定の変動種別に対応する所定の変動表示を前記表示部で開始する手段と、

前記表示部で前記所定の変動表示が開始された後の所定のタイミングにおいて、前記表示部で特定の画像を表示する手段と、

前記所定のタイミングにおいて、前記複数の発光手段のうち少なくとも一部の発光手段で特定の発光態様を行う手段と、を備え、

前記所定のタイミングにおいて、前記表示部で表示される前記特定の画像と、前記複数の発光手段のうち少なくとも一部の発光手段で行われる前記特定の発光態様と、を用いて前記所定の識別情報とは別の所定の表示対象を表示し、前記表示部と前記発光手段とを用いて一体的な演出を行うものであることを特徴とする。